

「さくら学級」で楽しい休日!

■ 活動する地域

徳島県徳島市

■ 団体名

さくら学級

■ 基礎データ

継続年数	21年間
活動分野	文化芸術、スポーツ、学習
主な対象	知的障害者
主な連携先	文化芸術団体等
団体の規模等	指導者4名、学級生23名

活動の概要

知的障害児・者を対象とした、休日の余暇活動です。教員と保護者の無償ボランティアで21年間運営しています。なかでも「阿波踊り」は生徒たちの大好きな活動であるとともに、県内外の様々なイベントで活躍することができ、生徒たちの生きがいとなっています。

■ 活動の内容

・阿波踊り

毎年お盆に徳島市演舞場で踊ることを楽しみに練習を重ねています。今年はパラリンピック聖火徳島県出立式で披露しました。国内外の多くの人と阿波踊りでつながることができています。

・水泳

障害者交流プラザのプールを利用し、初心者から上級者まで自分に合った泳ぎを楽しんでいます。健康増進にもなっています。

・劇

昔話を題材とした劇を、福祉祭り等で披露しています。発音の改善やコミュニケーション力が高まり、日常の会話にも役立っています。

・手芸

刺し子やパッチワークに取り組んでいます。

・その他に、調理、生け花、楽器演奏、英語、読み聞かせなどを、組み合わせながら実施しています。年に1回の遠足もあり、この日のためにみんな給料や小遣いを貯めています。



写真1 パラリンピック聖火徳島県出立式で阿波踊り

■ 活動の経緯・体制

教え子（徳島市の小学校・中学校の特別支援学級に通う児童・生徒）の余暇活動の充実を願う担任の熱い思いから出発した活動です。指導は教員4名。開設当初は使用会場確保にも苦労したが、現在は県立障害者交流プラザを拠点に、毎週土曜日の午前中に3時間活動をしています。

■ 活動の効果・普及状況

- ・仲間と一緒に活動できることが、生活の中の大きな楽しみや励みになっています。また、活動を長年続けることで「できる」ことが増え、自信になっています。
- ・阿波踊りを通じて郷土を愛する精神が育つとともに、たくさんの人と交流をすることができています。
- ・保護者同士の相談や情報交換の場になっています。

■ その他（団体紹介や参考情報等）



写真2

劇